取扱説明書
ルームエアコン

形名	室内 ユニット	室外 ユニット
	SAP-E22Y	SAP-CE22Y
	SAP-E25Y	SAP-CE25Y
	SAP-E28Y	SAP-CE28Y
	SAP-E36Y	SAP-CE36Y
	SAP-E40Y2	SAP-CE40Y2
	SAP-E50Y2	SAP-CE50Y2

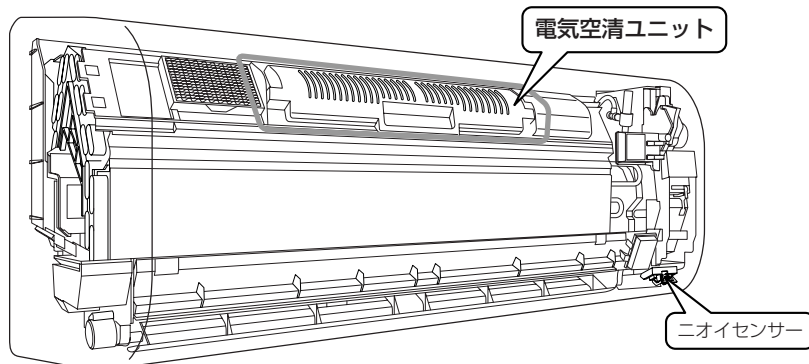
このたびは、ルームエアコンをお買いあげいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保管し、
必要なときにお役立てください。

省エネで　守る環境　豊かな暮らし

このエアコンは地球のオゾン層を破壊しない、冷媒R410Aを使用しています。

特 長

エアウォッシュモード

電気空清ユニットによりお部屋の空気とエアコン内部を清潔に保ちます。

お部屋の空気に含まれる花粉などのアレル物質をキャッチする機能

エアウォッシュ・アタックモード（空気清浄運転）

（11,12ページ）

電気空清ユニットによりお部屋の空気をきれいにします。

電気空清ユニット（電気式空気清浄機能）

チリや花粉、室内の汚れた空気に含まれる超微粒子レベルのホコリやタバコの煙などを除去する機能です。

- タバコの有害物質（一酸化炭素など）は除去できません。

アタック空気清浄運転

エアコン運転中、停止中にかかわらず空気清浄運転を行います。

空清自動

お部屋の空気の汚れ具合をニオイセンサー※で検知し、自動で空気清浄運転を行います。

※ニオイセンサーについて
- タバコの煙などを検知します。

3通りの運転方法でエアコン内部のカビの発生を抑制する機能

エアウォッシュ・ブロックモード

（13,14ページ）

エアコン内部乾燥運転と、電気空清ユニットによるオゾンの発生の連係動作でエアコン内部のカビ・菌の発生やニオイ成分も抑制する機能があり、エアコンから吹き出す空気をきれいにします。

ブロック自動運転

「自動」にしておくと、エアコン運転停止後に毎回ブロック運転を行います。
お買いあげ時は「自動」が設定されています。

ブロックみはり運転

「みはり」にしておくと、エアコン内部にカビ・菌・ニオイが発生しやすい状況が続いた場合に、停止中でも自動でブロック運転を行います。

ブロック手動運転

エアコン停止時に「手動」ボタンを押すと、おこのみでブロック運転を行うことができます。

快適サポート

（15ページ）

暖房・除湿・冷房運転と組み合わせることによって、季節に応じた温度、気流をセットでコントロールします。

左右気配り機能

（15ページ）

左右いずれかに設定した優先ゾーンへ集中的に送風し、ひとつのお部屋に2つの快適ゾーンをつくります。

フィルター降りテクメカ

（20ページ）

フィルター掃除が容易に行えるように、踏み台いらずでフィルターの取り出しができるフィルター電動昇降機構（フィルターメカ）を採用しています。

■ご使用上でのお知らせ■

運転開始時・停止後には一時的につぎのような機能がはたらきます。

	機　能	運　転　条　件
開始時	ホコリカット	風向・風量自動時
	冷風防止	暖房時
	ニオイカット	冷房・除湿の風量自動時 ホコリカット後
停止後	ブロック自動運転	ブロック自動運転が設定されている時 （1・2・3・5Hタイマー運転、切タイマー、ランドリー運転時は除く）

●除湿・ランドリーの運転停止後には室外のファンも数分後に停止します。

（くわしい説明　25～28ページ）

もくじ

Contents

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

■お守りいただく内容の種類を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」事項		一般的な禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止
していただく「実施」事項		必ず行う		電源プラグを抜く		アースを接続する

使用上の注意事項

⚠警告

エアコンが冷えない、暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買いあげの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービス技術者に確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

電源プラグを差し込む際は、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもホコリの付着、詰まり、がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差し込む

ホコリの付着、詰まり、がたつきがあると、感電や火災の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、販売店に相談してください。

電源プラグを抜いて停止をしない

感電や火災の原因になります。

電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・ほかの電気器具とのタコ足配線をしない

感電や発熱・火災の原因になります。

電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

感電や発熱・火災の原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。お買いあげの販売店またはメーカー指定のお客さまご相談窓口に相談してください。

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

吹出口の１m以内にスプレー缶などを置かない

温風によりスプレー缶などの圧力が上がり、爆発するおそれがあります。
絶対にやめてください。

移設・修理時の注意事項

⚠警告

お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない

火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。

移動再設置・修理する場合は、お買いあげの販売店またはメーカー指定のお客さまご談窓口に相談する

不備があると、感電や火災などの原因になります。

⚠注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

食品の品質低下などの原因になることがあります。

ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。

動植物に直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ず「専門の業者」へ依頼する

誤った洗浄剤の選定·使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。
また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙·発火の原因になることがあります。

エアコンの風が直接当たるところに燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

長期間使用しない場合は、電源プラグを抜く

ホコリがたまると発熱・発火の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり、花びんなどの水の入った容器を載せたりしない

感電や発火の原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。

お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

ユニットの下にほかの電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

長期使用でいたんだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

据え付け上の注意事項

⚠警告

HFC冷媒（R410A）以外の冷媒は使用しない

故障や破裂などの重大事故の原因になります。

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用すると発熱・火災の原因になります。

アース(接地)を確実に行う

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アース(接地)が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

⚠注意

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない

万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

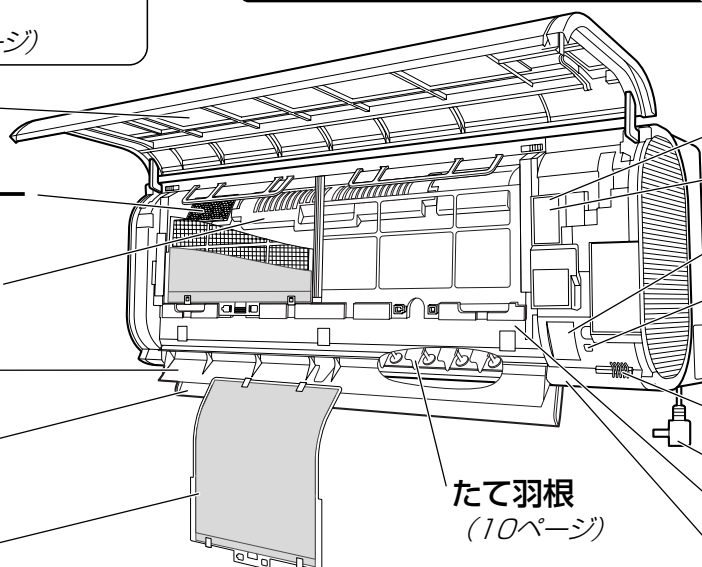
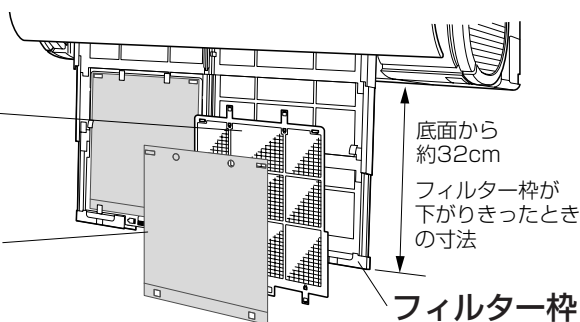
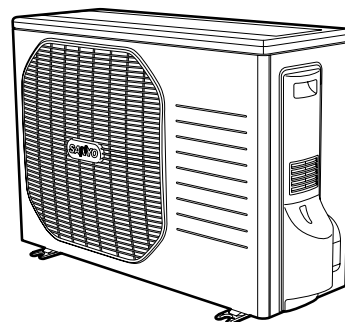
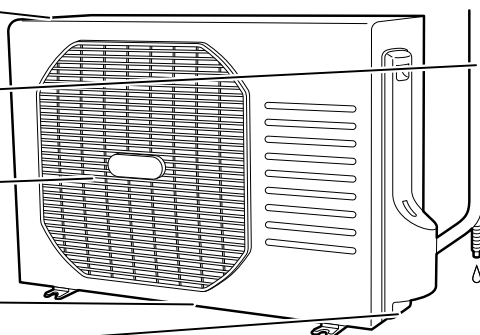
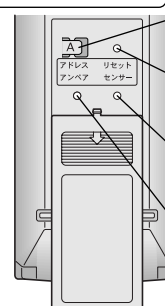
設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付ける

漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

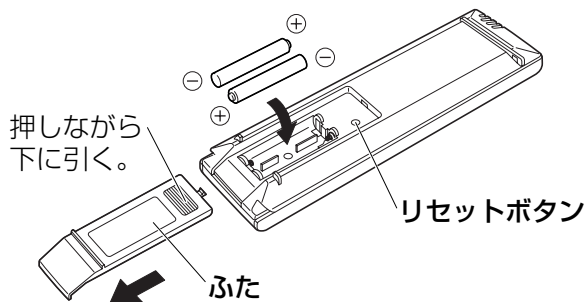
ドレンホースは、確実に排水するように配管する

不確実な場合は、屋内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。

各部のなまえ

室内ユニット
前面パネル
運転・停止時に自動で動作します。
開始時：開く
停止時：閉じる
（裏にサブパネルが付いています。）
（23ページ）
吹出口
表示部
SANYO
エアウォッシュ
アタック 空気清浄
ブロック
フィルター
タイマー
運転
吸込口
フィルターランプ
お手入れのめやすを
お知らせします。
（20,21ページ）
タイマーランプ
（17ページ）
運転ランプ
（8,9,11,18ページ）
受信部
エアウォッシュランプ
アタック空気清浄ランプ
（11,12,21,22ページ）
ブロックランプ
（9,11～14ページ）
サブパネル
（23ページ）
再生脱臭フィルター
（22ページ）
電気空清ユニット
（21,22ページ）
上フラップ
（10ページ）
下フラップ
（10ページ）
エアフィルター
たて羽根
（10ページ）
湿度センサー（内部）
温度センサー（内部）
本体操作部
パネル動作スイッチ
パネルが確実に取り付けられていないと正しい動作を行いません。
ニオイセンサー
電源プラグ
ファン（内部）
形名
修理やお問い合わせのときは、ここに書いてある形名をご連絡ください。
フィルターメカ
エアフィルター
（20,21ページ）
アレルブロック
空清フィルター
（21ページ）
底面から
約32cm
フィルター枠が
下がりきったとき
の寸法
フィルター枠
室外ユニット
SAP-CE22Y SAP-CE28Y
SAP-CE25Y SAP-CE36Y
SAP-CE40Y2
SAP-CE50Y2
吸込口
（裏面・左側面）
配管と配線
ドレンホース
吹出口
排水口（底面）
アース用ネジ

開けかた
扉の両側を持って、静かに開ける。
閉じかた
扉の両側を持って、パチッと音がするまで閉じる。（閉じないと正しい操作ができません）
リモコン
説明のため表示画面すべてを表示してあります。
送信部
体感センサー
リモコンのまわりの温度を感知します。
体感センサーマーク
本体センサーに切り換えると表示は消えます。
表示部
運転状態を表示します。
温度表示範囲
5～35℃
（5℃以下は5℃、35℃以上は35℃）
＊温度は誤差がありますので、めやすとしてお使いください。
停止ボタン
除湿ボタン
（9ページ）
暖房ボタン
（9ページ）
優先ゾーン左/右ボタン
（15ページ）
温度ボタン
（9ページ）
冷房ボタン
（9ページ）
快適サポート
暖房・除湿または冷房時に併用するボタンです。
やさしくボタン
はやくボタン
（15ページ）
エアウォッシュアタック空気清浄ボタン
（11,12ページ）
エアウォッシュ ブロック
エアコン内部を清潔に保つブロック運転を行います。
手動ボタン
自動ボタン
みはりボタン
（13,14ページ）
裏から見た図
アドレス切換
（28ページ）
リセットボタン
（7,28ページ）
センサーボタン
（19ページ）
アンペアボタン
（19ページ）
▼裏面のふたをスライド
風量ボタン
（10ページ）
セーブボタン
（16ページ）
ロング気流ボタン
（16ページ）
入タイマーボタン
切タイマーボタン
取消ボタン
1回／毎日ボタン
（17ページ）
空清自動ボタン
（12ページ）
空清感度ボタン／チャイルドロックボタン
2秒間長押しするとすべての操作ができなくなります。解除するときは、再度2秒間長押しします。
（12,19ページ）
1・2・3・5Hタイマーボタン
光を蓄える蓄光材を使用し、暗いお部屋で光ります。
（18ページ）
カバー
風向ボタン
（10ページ）
快眠ボタン
（16ページ）
時計ボタン
（7ページ）
ランドリーボタン
（18ページ）
フィルターメカボタン
フィルターお手入れ時に、フィルター枠の上げ下げを行います。
（20～22ページ）
▼カバーを開ける
体感センサー
設定温度
室温
暖房除湿冷房
エアウォッシュ
停止
暖房
除湿
冷房
優先ゾーン
快適サポート
左/右
やさしく
はやく
温度
空気清浄
タイマー
SANYO
手動
自動
みはり
風量
セーブ
快眠
取消
1回/毎日
空清自動
時計
空清感度
フィルターメカ
ランドリー

運転前の準備

リモコンの準備

乾電池の入れかた（単4形アルカリ乾電池2本）

1 **裏面のふたをはずす**

2 **乾電池を入れ、リセット を先の細いもので必ず押してからふたを付ける**

乾電池は＋－の向きを正しく！
乾電池の交換時も必ずリセット を押してください。

3 **現在時刻を合わせる**

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
- アルカリ乾電池の交換は1年がめやすです。乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
- 付属の乾電池はモニター用ですので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。

お　願　い

- **リモコンは、水のかかるところや、冷温風や日光が直接当たるところや、加湿器・熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。**
  また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯やAV機器がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコン表示部の内容を室内ユニットに送信します。操作の前に表示をご確認ください。

現在時刻の合わせかた

- 現在時刻は必ず合わせてください。

（例）午前10時10分に合わせる場合

リモコンに乾電池を入れた後は、午後0:00が点滅しています。

▼カバーを開ける

1 **入 を押し、「午前10:10」に合わせる**

（▲はすすむ、▼はもどる）
時刻は1分単位で設定できます。
押し続けると10分単位で早送りになります。

2 **時計 を押す**

現在時刻セット完了です。

（ご使用中に現在時刻を修正する場合は、時計 を押して時刻表示が点滅してから、左の手順で行います。）

室内ユニットの準備

1 前面パネルを開ける
前面パネルの両端を持って手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。

2 エアコン据付位置つまみをお部屋の据付位置に合わせる

3 電源プラグをコンセントに差し込む
数秒間、モーター音がします。また、フラップとたて羽根が動き、表示ランプが一瞬点灯しますが、これらは異常ではありません。

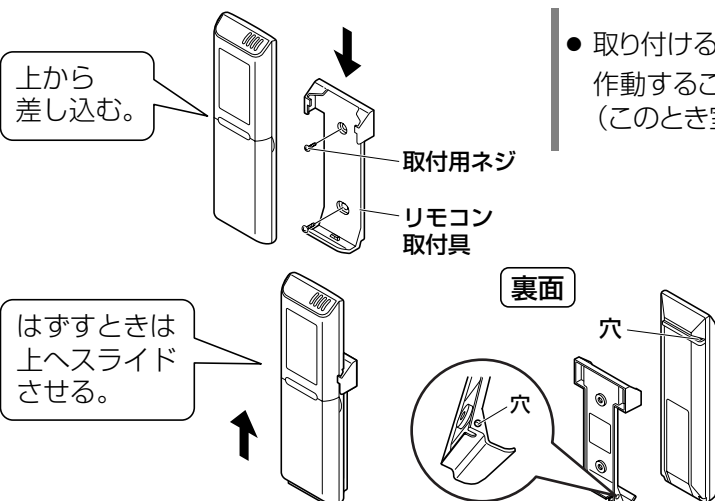
4 再生脱臭フィルター、アレルブロック空清フィルターを取り付ける
（取り付けかた 20〜22ページ）

5 前面パネルを閉じる

エアコン据付位置つまみについて

お部屋のエアコン据付位置に合わせて設定することにより、送風の範囲を適正な位置に限定します。たて羽根のスイング範囲はつぎのようになります。

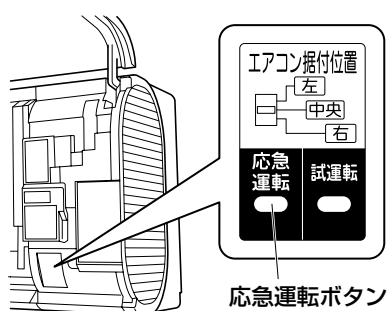
リモコンの取り付けかた

壁などに取り付けてご使用の場合

● 取り付ける位置で 暖房 除湿 冷房 のいずれかを押し、エアコンが作動することを確認してから取り付けてください。
（このとき室内ユニットから“ピピッ”という受信音がします。）

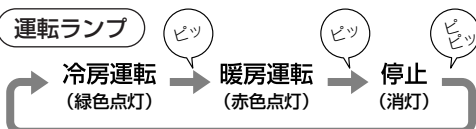
お　願　い
- リモコンを手もとでご使用の場合、操作するときや運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
- 受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

● リモコンとリモコン取付具の穴にひも状のものを通してお使いになると、リモコンの紛失防止になります。

リモコンが使えないとき

エアコン据付位置
左
中央
右
応急運転
試運転
応急運転ボタン

応急運転

本体操作部にある 応急運転 を先の細いもので押します。応急運転 を押すごとに運転の種類は運転ランプの点灯と音でお知らせしますので、おこのみに合わせていずれかを選びます。

冷房運転（緑色点灯）→ 暖房運転（赤色点灯）→ 停止（消灯）

- 運転中に前面パネルを開けたときは、正しく機能するまでに時間がかかります。（約15秒）
- 設定温度は冷房運転時には室温の−2℃（20℃〜30℃の範囲）、暖房運転時には室温の＋2℃（20℃〜26℃の範囲）となり、風向・風量設定は自動となります。
- 除湿運転、空気清浄運転または試運転中に押すと停止します。

暖房・除湿・冷房運転／温度調節

暖房／除湿／冷房運転
おこのみの運転内容に設定できます。また、その内容はリモコンに記憶され、次回運転の際も有効です。

ブロック自動運転を開始します。
途中で停止したいときは 停止 をもう一度押します。

☞
室内ユニットのランプが点灯
● **運転ランプ**

運転ランプ	暖　房	赤　色
	除　湿	橙　色
	冷　房	緑　色

● 暖房時、運転ランプが赤色と橙色に交互点灯し、送風が止まることがありますが、これは霜取機能がはたらいているためです。
（31ページ）

● **風向・風量を調節したいとき**
（10ページ）

☞
室内ユニットのランプが点灯
● **ブロックランプ**
● エアコン内部を清潔に保つため、お買いあげ時はブロック自動運転が設定されています。
（13ページ）

くわしい説明
（25ページ）

温度調節

設定温度を変えたいとき ▼ ▲

運転中に温度を調節する

下げたいとき ▼　▲ 上げたいとき

▼

押すごとに設定温度が1℃ずつ変化します。

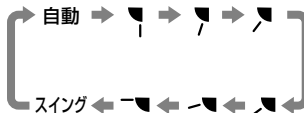
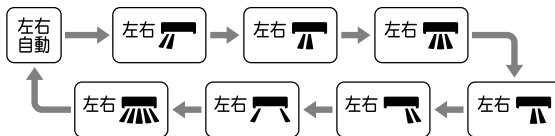
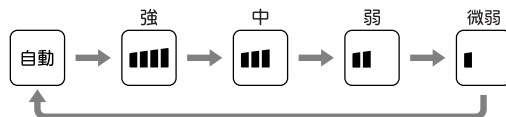
● 設定できる温度は16℃から30℃までです。

☞
● 暖房・除湿・冷房運転では、設定温度をそれぞれ記憶しています。
● 冷房時、室外との温度差は5〜6℃以内にしてください。また、夏場や梅雨どきなどは、設定を20℃以上でお使いください。19℃以下のときや窓を開けたままや湿度が高い状態で運転を続けると、吹出口などに露が付き、滴下することがあります。

風向調節／風量調節

暖気・冷気のかたよりを調節できます。

▼カバーを開ける

☜

- 風向設定は前回の位置を記憶しています。
- リモコン表示はめやすですので、実際の角度とは異なります。
- 本体のフラップ位置⑥は水平よりも、若干下向きになります。
- 運転停止後、フラップが閉じた後、モータ音がすることがありますが異常ではありません。

☜

- たて羽根の振り角度は、エアコン据付位置つまみの設定と運転の種類によって、異なります。
- 停止後は、いったん左を向いてから設定位置にもどります。

くわしい説明
(25ページ)

☜

- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいている場合は、風量の変更はできません。 (31ページ)
- 暖房運転時、室温が設定温度に到達すると熱交換器温度が低くなるため冷風防止機能がはたらき、おこのみの風量の変更ができないことがあります。この場合は設定温度を上げてください。
- 「自動」は風量が自動的に切り換わります。

くわしい説明
(25ページ)

お願い

- 風向調節は、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん運転を停止させ､フラップが閉じてから再運転をしてください。
- 冷房･除湿運転時、梅雨どきなどの湿度の高いときにたて羽根を大きく左右に曲げて使用すると吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。たて羽根をまっすぐの位置にしてください。

エアウォッシュ・アタックモード(空気清浄運転)

アタック空気清浄運転
暖房・除湿・冷房の運転中、停止中にかかわらず電気空清ユニットで空気中のチリ、ホコリを取り除き、タバコの煙やにおいを軽減します。
タバコの有害物質（一酸化炭素など）は除去できません。

室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**
- **アタック空気清浄ランプ**

- 停止中に 空気清浄 を押したときでも、その後 暖房 除湿 冷房 を押すと併用運転になります。

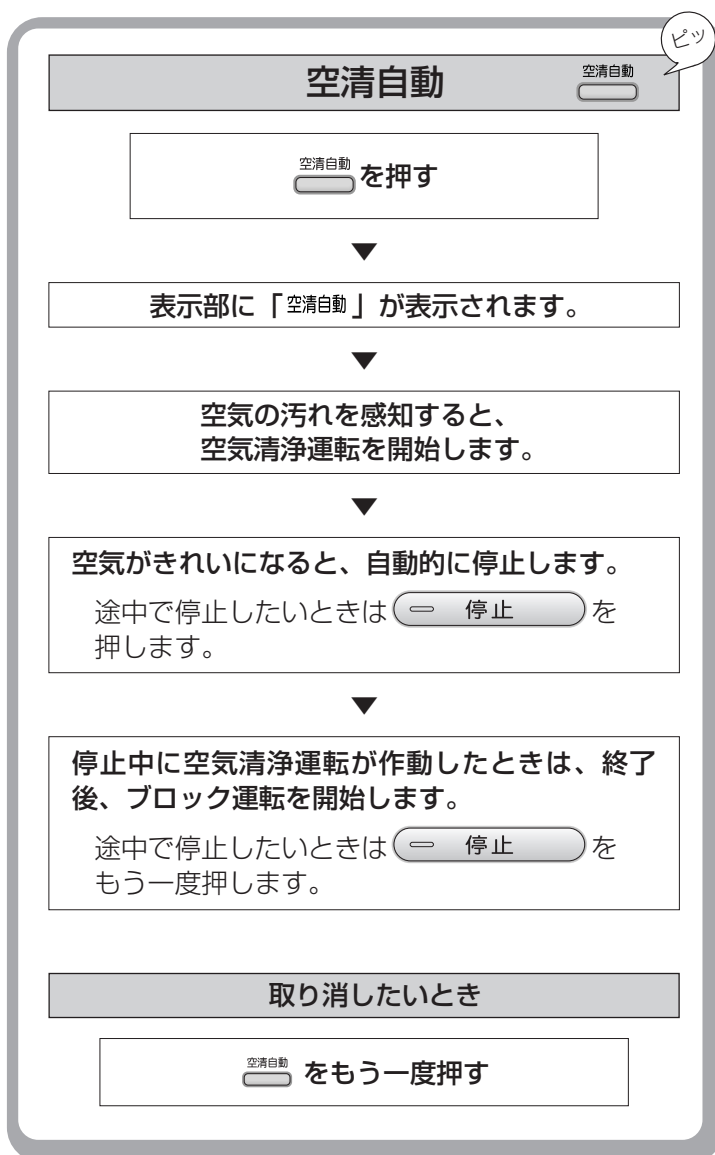
- **風向・風量を調節したいとき**
（10ページ）

室内ユニットのランプが点灯
- **ブロックランプ**
- エアコン内部を清潔に保つため、お買いあげ時はブロック自動運転が設定されています。
（13ページ）

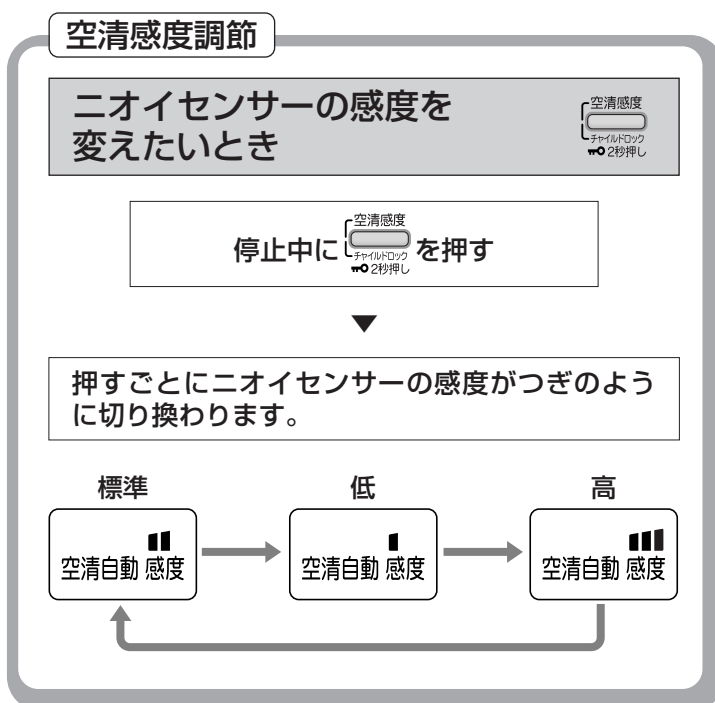
くわしい説明
（25ページ）

空清自動
お部屋の空気の汚れをニオイセンサーが感知して、自動的に空気清浄運転とブロック運転を行います。

空清感度調節
空清自動時のニオイセンサーの感度を、お部屋の状況やおこのみに合わせて3段階に切り換えられます。

▼カバーを開ける

☜
室内ユニットのランプが点灯
- **アタック空気清浄ランプ**
（減光表示しますので、お部屋が明るいときは、ランプが見づらくなります。空気清浄運転を開始すると明るく点灯します。）
- アタック空気清浄運転は空清自動よりも優先されます。
- 空清自動時にエアコン運転を開始すると、アタック空気清浄運転を連動します。
空清自動でご使用になる場合は 空気清浄 を押してアタック空気清浄運転を取り消してください。

☜
室内ユニットのランプが点灯
- **ブロックランプ**

くわしい説明
（25ページ）

☜
- ニオイセンサーの感度を良くしたい場合は「高」に、感度を低くしたい場合は「低」に切り換えます。

エアウォッシュ・ブロックモード

エアコン内部を乾燥させ、さらにオゾンを発生させてカビ・菌の発生やニオイ成分も抑制する機能があり、エアコン内部を清潔に保ちます。

ブロック自動運転
エアコン運転停止後、自動的に作動し、効果的にブロック運転をします。

▼カバーを開ける

ブロック自動運転

● エアコン内部を清潔に保つため、お買いあげ時はブロック自動運転が設定されています。

エアコン運転を［停止］を押して停止すると、自動的にブロック運転を開始します。

▼

表示部例（冷房・除湿運転後）

［ブロック自動］が［ブロック運転］に変わり、ブロック自動運転の残り時間を1分ごとに表示します。

●ブロック自動運転の運転時間

停止前の運転内容	ブロック自動運転時間
冷房・除湿運転	45 分間
暖房・ アタック空気清浄運転	20 分間

▼

ブロック運転後、自動的に停止します。

途中で停止したいときは［停止］をもう一度押します。

ブロック自動運転の設定の「あり／なし」を切り換えたいとき ［自動］

［自動］を押すごとにつぎのように切り換わります。

表示部例	ブロック自動運転「あり」の場合	↔	ブロック自動運転「なし」の場合
運転中に切り換えた場合	ブロック自動	↔	表示なし
停止中に切り換えた場合	ブロック自動	↔	ブロック

● 停止中に切り換えた場合、表示は3秒後に消えます。

☜
室内ユニットのランプが点灯
● **ブロックランプ**

● 切タイマーによる運転終了後、また、1･2･3･5Hタイマー運転、ランドリー運転後はブロック自動運転は作動しません。
● ブロック自動運転が作動中に入タイマーの設定時刻になると、エアコン運転が優先されます。切タイマーの設定時刻になった場合はブロック自動運転を続けます。

くわしい説明
（26ページ）

ブロックみはり運転
エアコン内部にカビ・菌・ニオイが発生しやすい状況が続いた場合に、停止中でも自動的にブロック運転を行います。

ブロック手動運転
停止中におこのみでブロック運転を行うことができます。
ブロック自動運転「なし」でお使いの場合は、定期的に行うことをおすすめします。

▼カバーを開ける

ブロックみはり運転 みはり

みはり を押す

▼

表示部に「みはり」が表示されます。

▼

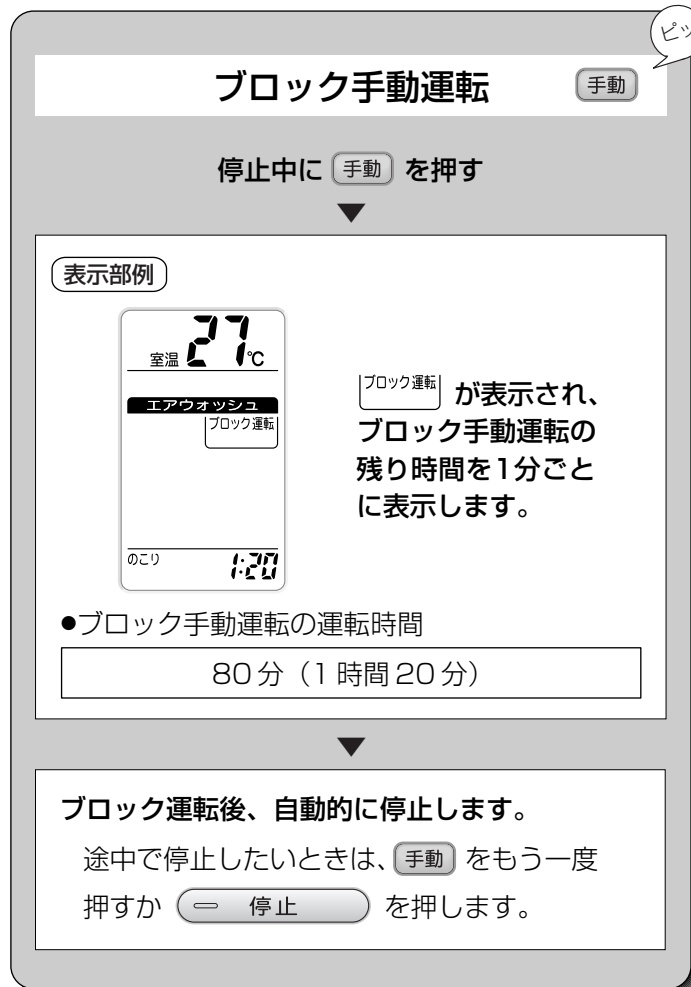
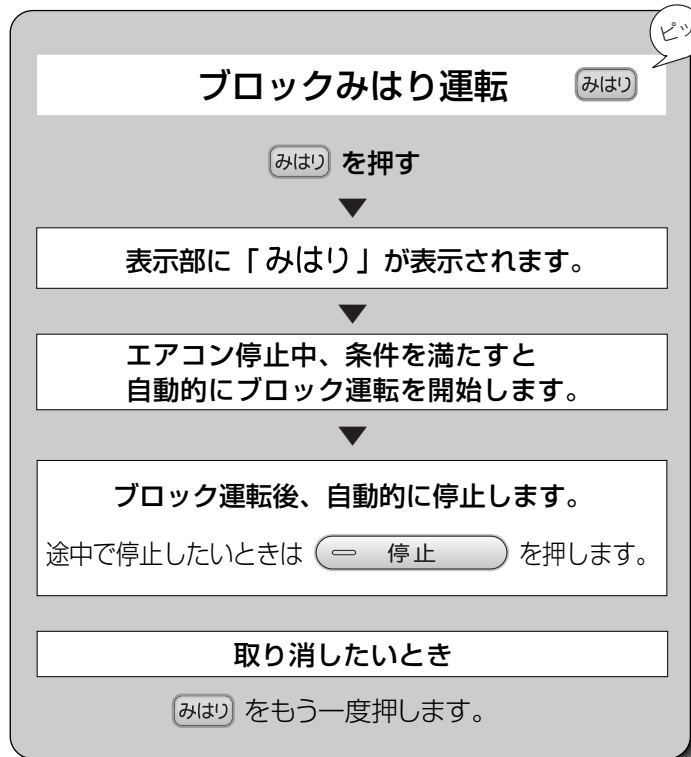
エアコン停止中、条件を満たすと
自動的にブロック運転を開始します。

▼

ブロック運転後、自動的に停止します。

途中で停止したいときは 停止 を押します。

取り消したいとき

みはり をもう一度押します。

室内ユニットのランプが点灯
- **ブロックランプ**
（減光表示しますので、お部屋が明るいときは、ランプが見づらくなります。条件を満たし、ブロック運転を開始すると明るく点灯します。）

- リモコンでの残り時間の表示はありません。
- ブロックみはり運転が作動中に入タイマーの設定時刻になると、エアコン運転が優先されます。切タイマーの設定時刻になった場合はブロックみはり運転を続けます。

くわしい説明
（26ページ）

ブロック手動運転 手動

停止中に 手動 を押す

▼

表示部例

ブロック運転 が表示され、ブロック手動運転の残り時間を1分ごとに表示します。

●ブロック手動運転の運転時間

80分（1時間20分）

▼

ブロック運転後、自動的に停止します。

途中で停止したいときは、手動 をもう一度押すか 停止 を押します。

室内ユニットのランプが点灯
- **ブロックランプ**

- タイマー予約中には、はたらきません。
- 自動やみはりのブロック運転中に 手動 を押すと、ブロック手動運転を優先します。

くわしい説明
（26ページ）

快適サポート／優先ゾーン(左右気配り機能)

快適サポート
暖房、除湿、冷房運転中に併用し、季節に応じた温度·気流をセットでコントロールします。

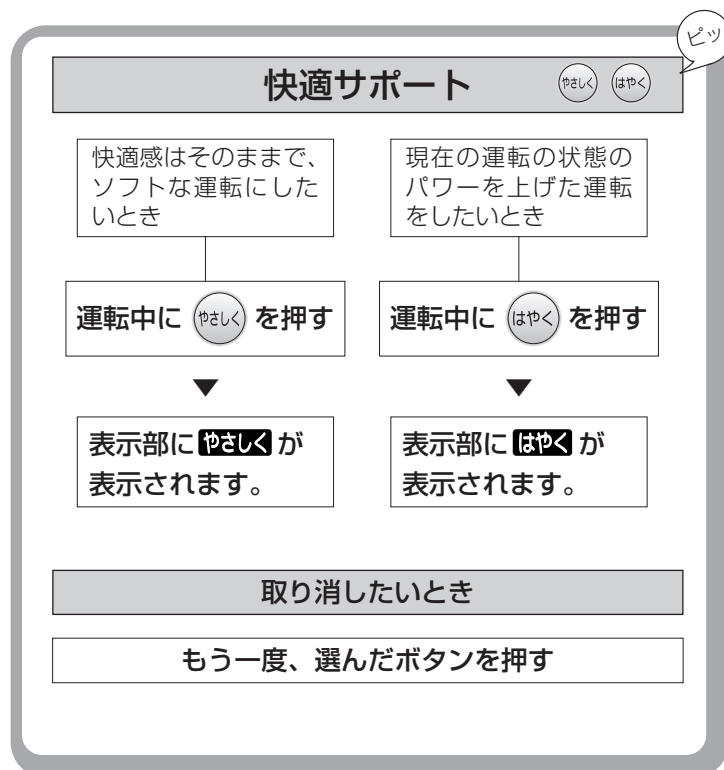
「やさしく」モード
少し高め、低めの温度で運転し、足元の冷え過ぎ、暖房時の頭がぼーっとするという不満を軽減します。

「はやく」モード
風呂上がりなど、強力な冷暖房が欲しいときや、梅雨どきにすばやく除湿したいときにパワフルな運転をします。

優先ゾーン(左右気配り機能)
左右指定したエリアを優先的に、室内を効率良く空調します。

快適感はそのままで、ソフトな運転にしたいとき	現在の運転の状態のパワーを上げた運転をしたいとき
運転中に やさしく を押す	運転中に はやく を押す
▼	▼
表示部に やさしく が表示されます。	表示部に はやく が表示されます。

取り消したいとき

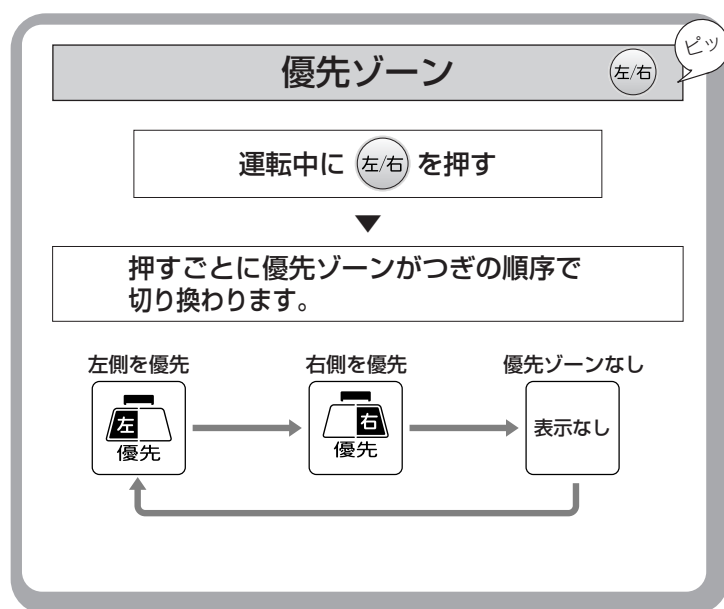
もう一度、選んだボタンを押す

- 風向と風量の変更はできません。
- ▼ 温度 ▲ を押すと、設定温度の確認ができますが、もう一度押すと快適サポート機能は取り消されます。
- ロング気流、セーブは後押し優先になります。

くわしい説明
(27ページ)

運転中に 左/右 を押す

▼

押すごとに優先ゾーンがつぎの順序で切り換わります。

左側を優先（左 優先） → 右側を優先（右 優先） → 優先ゾーンなし（表示なし） → 左側を優先

- 左右どちらかに設定されているとき、左右の風向を変更すると、取り消されます。

ロング気流／セーブ／快眠運転

ロング気流
より遠くのエリアまで風を到達させます。

セーブ
設定温度を固定し、運転音をおさえた設定を行います。

快眠運転
おやすみ中にご使用になると、通常よりもおさえた運転音と温度でコントロールをします。

▼カバーを開ける

- 風向･風量を変更すると、ロング気流は取り消されます。
- 快適サポート、セーブ、快眠運転は後押し優先になります。

くわしい説明
（27ページ）

セーブの設定

	設定温度
暖　房	20℃
除　湿	室温
冷　房	28℃

- 設定温度はリモコンに表示されません。
- ▼ 温度 ▲ を1回押すと、設定温度の確認ができますが、もう一度押すとセーブは取り消されます。
- 除湿運転時は、運転開始時の室温を設定温度とします。（20℃～28℃の範囲内）
- 快適サポート、ロング気流、快眠運転は後押し優先になります。

くわしい説明
（27ページ）

- 室内ユニットの表示ランプを減光します。（お部屋が明るいときは、ランプが見づらくなります。）
- 室内外ユニットの風量を自動的に下げ、運転時の送風音をおさえます。
- 設定温度を冷房・除湿時は1時間後1℃高く、暖房時は1時間後3℃、3時間後には7℃低くします。（除湿時、除湿能力をおさえた運転をするため、室温表示が合わない場合があります。）
- ロング気流、セーブは後押し優先になります。
- 快適サポート、空気清浄運転時は無効です。

入タイマー・切タイマー

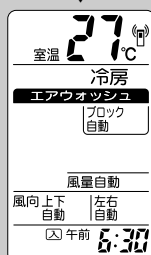
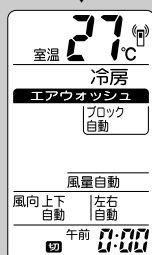
タイマー予約をするときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認してください。

入タイマー
設定した時間に運転を開始します。

切タイマー
設定した時間に運転を停止します。

▼カバーを開ける

1 タイマー予約をする

入 または 切 を押してください。
表示部が予約時刻表示になります。

2 予約時刻を設定する

入 または 切 を押し、続けて予約時刻を設定します。
（▲すすむ、▼もどる）時刻は10分単位で設定できます。押し続けると早送りになります。

- 予約後、「入」または「切」の点滅が点灯に変わり、設定が終了します。

入タイマー・切タイマーを組み合わせたいとき

入タイマー・切タイマーをそれぞれセットする

予約時刻を変更したいとき

入 または 切 を押して時刻を変更する

予約を取り消したいとき

- 取消 を押す
- 入タイマーまたは切タイマーのどちらかを取り消すときは、取り消したいほうのタイマーボタンを押してから 取消 を押してください。

タイマーを毎日同じ時刻にお使いになるとき

- 1回/毎日 を押す

表示部に 毎日 が表示されます。
もう一度押すと、1回だけの設定となります。

☞
室内ユニットのランプが点灯
- **タイマーランプ**

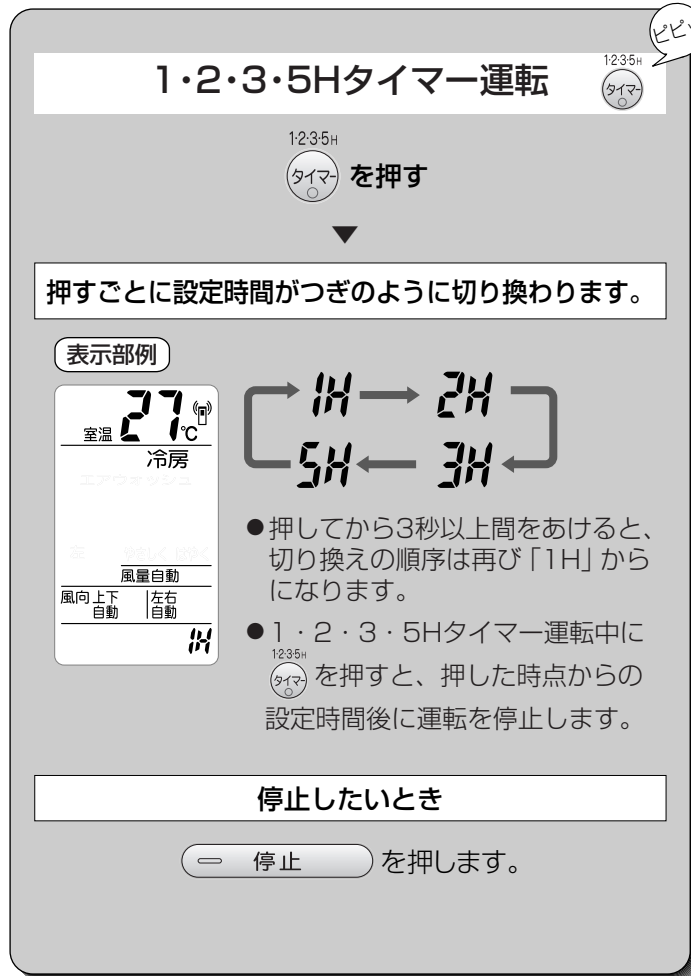
- タイマー予約は、運転中、停止中どちらでもできます。

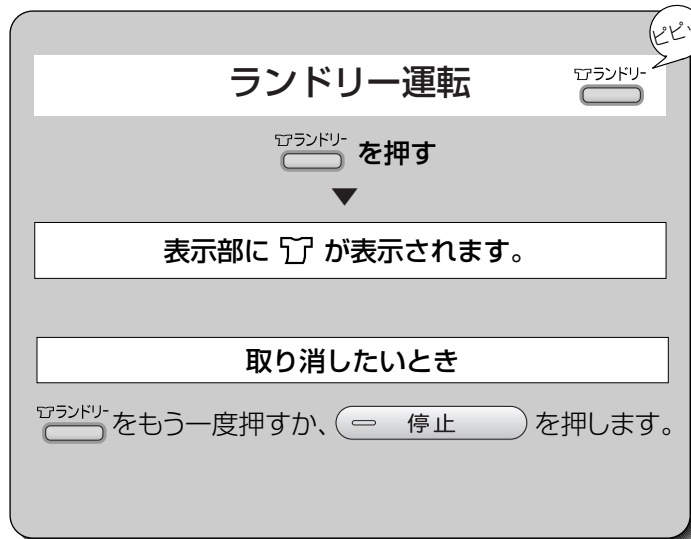
タイマーについて
- タイマー予約中は、停止中でも風向・風量・設定温度の変更が可能です。入タイマー予約中に運転を停止しても、予約を取り消さない限り、設定時刻になると運転を開始します。
- 1回/毎日 で1回のみのタイマーを選ぶと切り忘れ防止として、入タイマーによる運転開始から25時間以上リモコン操作がない場合には、運転を停止します。
- エアコン運転中の空気清浄運転中に切タイマーを設定し、設定時刻になるとエアコン運転・空気清浄運転とも停止します。
- エアコン停止中の空気清浄運転中に入タイマーを設定し、設定時刻になるとエアコン運転が開始します。
- タイマー予約中は、ブロック手動運転は作動しません。
- 切タイマーによる運転終了後はブロック自動運転は作動しません。
- ブロック自動運転が作動中に入タイマーの設定時刻になると、エアコン運転が優先されます。切タイマーの設定時刻になった場合はブロック自動運転を続けます。

☞
- 組み合わせタイマーは現在時刻を基準にして、セット時刻が早いほうから先に作動します。

☞
- 1回/毎日 で毎日くりかえすタイマーを選ぶと、不在の場合でも運転をくりかえします。お出かけのときは1回だけの設定にするか、タイマーを取り消してください。

1·2·3·5Hタイマー運転／ランドリー運転

1·2·3·5Hタイマー運転
運転中、停止中にかかわらず、選択した時間だけ運転しますので、切り忘れの心配がありません。

ランドリー運転
室内に干した洗濯物を乾かしたいときにお使いください。

▼カバーを開ける

室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**

- 室内ユニットのタイマーランプは点灯しません。
- 1·2·3·5Hタイマー運転と切タイマーは、後押し優先になります。
- 1回/毎日 で毎日のタイマーが選択されている場合は、切タイマー予約中に 1·2·3·5H タイマー を押しても切タイマーは取り消されません。
- 入タイマー予約中に 1·2·3·5H タイマー を押すと、1·2·3·5Hタイマー運転を優先します。1·2·3·5Hタイマー運転中に入タイマーの設定時刻がきた場合は、そのまま1·2·3·5Hタイマー運転を続けます。
- ランドリー運転時、ブロック手動運転時には、はたらきません。
- 1·2·3·5Hタイマー運転による運転終了後はブロック自動運転は作動しません。

室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**

- ランドリー はブロック手動運転以外のすべての運転に対して最優先します。
- お部屋の条件によっては、室温が下がる場合があります。
- 設定温度と風量の変更はできません。
- 運転停止後は、もとの運転の種類および設定内容にもどります。
- ランドリー運転後は、ブロック自動運転は作動しません。

くわしい説明
（28ページ）

チャイルドロック／アンペア切換／センサー切換

チャイルドロック
お子さまのいたずらや誤操作を防ぎます。

▼カバーを開ける

- チャイルドロックにするとすべての操作ができなくなります。
- 運転中にチャイルドロックにした場合、▼ 温度 ▲ を押すと、設定温度の確認ができます。

アンペア切換
電子カーペットや電子レンジなど消費電力の大きい機器と併用するとき、ブレーカーを切れにくくする機能です。

センサー切換
リモコンが熱の影響を受けるとき、体感センサーから本体センサーに切り換えられます。

▼裏面のふたをスライド

アンペア切換について

- 最大運転電流を下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。

設定電流	SAP-E28Y -E36Y -E50Y2	SAP-E22Y -E25Y -E40Y2
表示なし	20A	15A
A	15A	8A

- 夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合にはもとの設定にしてください。

センサー切換について

- 体感センサーは5分に1回、リモコンまわりの温度を中心に、本体センサーは30秒に1回、本体中心にきめ細かな室温制御をします。リモコン制御で支障をきたす場合は、本体センサーに切り換えることをおすすめします。

フィルターメカ（フィルター降りテクメカ）

フィルターメカ（フィルター降りテクメカ）
フィルター枠を電動で上げ下げし、お手入れが簡単に行えます。

お手入れは、必ず運転を停止してから行ってください。

▼カバーを開ける

- プラグ投入時、作動時、フィルター収納後などに作動音がしますが、異常ではありません。

- フィルター枠を下げている途中や下がりきった状態のときは、以下のことに注意してください。
  - ホコリなどが目に入らないようにする。
  - 枠にぶら下がったり、ものを引っかけない。
  - 頭などにぶつからないよう に気を付ける。
  - フィルター枠にエアフィルターを取り付けたままで、掃除機をかけない。

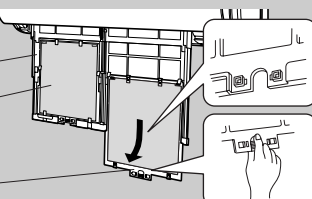
1 フィルター枠を下げる

フィルターメカ ▼ を押します。

フィルター枠を下げている間、つぎの表示をくり返します。
表示部 F:¯¯ → F:ᴗᴗ → F:ɯɯ

2 エアフィルターを取り出す

フィルター枠の停止後に行います。

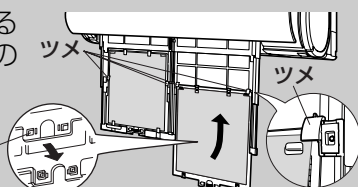
エアフィルター中央をつまみ、手前に引き上げるようにして、フィルター枠からはずします。

3

- アレルブロック空清フィルターの取り付け、交換
- エアフィルターのお掃除

（21ページ）

4 エアフィルターを取り付ける

「前面」と表示してあるほうを手前にし、ツメの下から入れて取り付けます。

角穴に合わせてパチンと確実にはめます。

5 フィルター枠を上げる

▲ フィルターメカ を押します。

フィルター枠を上げている間、つぎの表示をくり返します。
表示部 F:ɯɯ → F:ᴗᴗ → F:¯¯

▼

フィルター枠を収納し、フィルターランプが消えたことを確認してから 停止 を押します。

フィルターメカを途中で停止したいとき

フィルターメカ作動中に ▲ または ▼ を押す

▼

表示部に「F:ᴗᴗ」が表示され、フィルターメカが停止します。

☞
室内ユニットのランプが点灯
- **フィルターランプ**
- 運転中、タイマー予約中は作動しません。
- フィルター枠は最大下げ幅まで下がると、自動的に停止します。
  - 最大下げ幅：約32㎝
  - 動作時間：約50秒
- フィルター枠が下がっているときのリモコン操作は

のみ有効です。
- ホコリの種類によっては、エアフィルター取出中にホコリが下に落ちることがありますので、下に敷物を敷くことをおすすめします。

☞
- **フィルターランプはフィルター枠を収納すると、自動的に消えます。**
  収納が不完全な場合、フィルターランプは消灯せずエアコンは運転しませんので、フィルター枠を少し下げてから、もう一度収納をやりなおしてください。
- フィルター枠収納後 停止 を押すことで、再度設定を室内ユニットへ送信します。

くわしい説明
（28ページ）

使いかた

必要なときに

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

● 掃除するときは必ず運転を停止にし、フィルターメカご使用時以外は電源プラグを抜いてください。また、ファンが停止していることを確認してください。

お手入れの前に（掃除を業者に依頼するときは、お買いあげの販売店にご相談ください。）

不安定な踏み台などは使用しない

エアコン内部にあるニオイセンサー、湿度センサーには、水などは絶対にかけない

● センサーが正しく機能しなくなるおそれがあります。

シンナー・ベンジン・アルコール・45℃以上のお湯は、使用しない

● 変形・変色の原因になります。

室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。（故障や感電のおそれがあります。）

お手入れ、交換のめやす

エアフィルター
（アレルブロック空清フィルターの交換）

● **フィルターランプ点灯**（3箇月に1回※）

※点灯する時期は標準的な使用状況を想定して計算しています。使用時間、環境により点灯する時期は異なります。

電気空清ユニット

（同時にエアフィルターのお手入れも行ってください。）

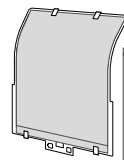
● **1年ごと**

● **アタック空気清浄ランプの点滅**
（ブロック運転、空気清浄運転時に約5秒間）

● **シャー・パチパチ・ジー音がしたとき**

フィルターランプの消しかた

● 一度フィルター枠を下げた後、収納してください。

● フィルター枠を収納してもフィルターランプが点灯したまま消えない場合は、お買いあげの販売店にご連絡ください。

● **アレルブロック空清フィルターと再生脱臭フィルターは水洗いできません。**

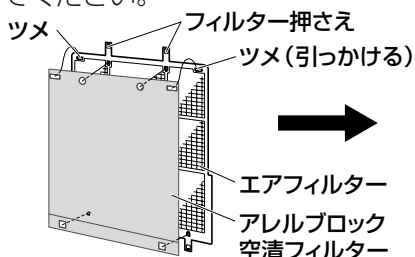
エアフィルターのお手入れ

● **エアフィルターのお手入れは、使いすてのアレルブロック空清フィルターの取り付け、交換をするだけで簡単に行うことができます。**（取り付けないでお使いいただくこともできます。）

● **エアフィルターをフィルター枠から取りはずして行ってください。**

アレルブロック空清フィルターの取り付け、または交換のしかた

エアフィルター上下それぞれ2箇所のフィルター押さえを開き、エアフィルターのツメ2箇所と凸部4箇所にアレルブロック空清フィルターの穴を合わせて取り付け、フィルター押さえではさみます。

フィルター押さえはパチンと音がするまで確実に固定してください。

アレルブロック空清フィルターを付けないでご使用の場合

2週間に1回がめやすです。

フィルターランプが点灯していなくても、汚れのひどいときにはお掃除をしてください。掃除機をかけてから水洗いします。

水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

お願い

● 交換用のアレルブロック空清フィルターは、お近くの販売店でお求めください。
（形式は33ページの別売品を参照）

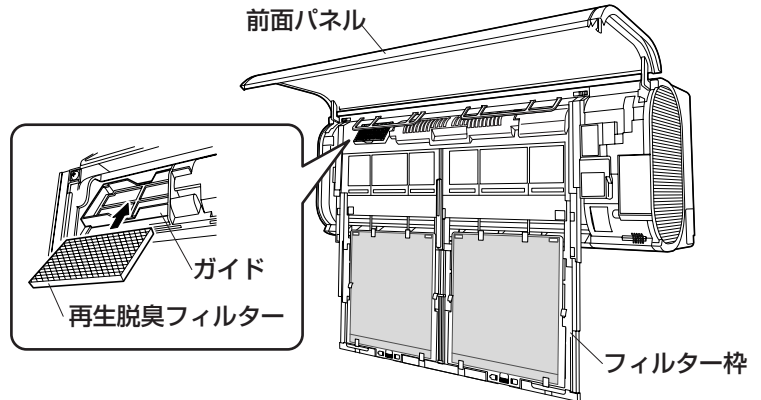
● 使用済みのアレルブロック空清フィルターは燃えるゴミとして処理できますが、地方自治体によっては異なりますので、ご注意ください。

再生脱臭フィルターのお手入れ

取り付けかた

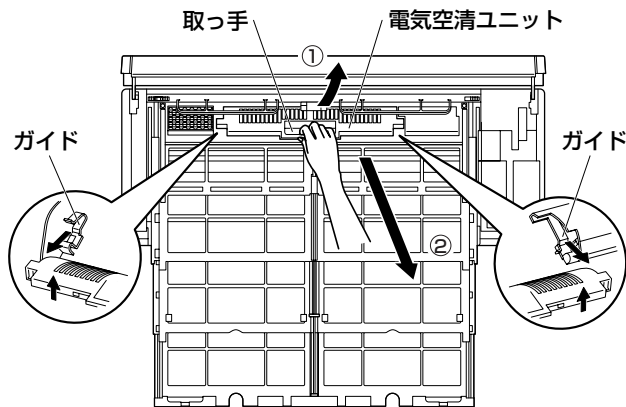
①前面パネルを開け、フィルター枠を下げます。
②再生脱臭フィルターを取付位置のガイドの上にのせ、取り付けます。

お手入れのしかた

汚れが気になるときは、掃除機でホコリを吸い取ってください。

電気空清ユニットのお手入れ

● 電気空清ユニットを取りはずすときは必ず運転を停止してください。その後、前面パネルを開けフィルター枠を下げてから電源プラグを抜いてください。

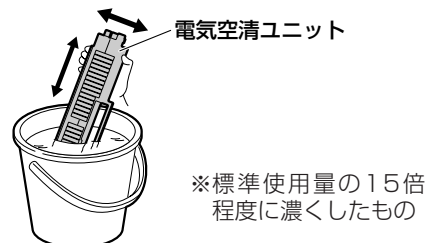
はずしかた

電気空清ユニットの取っ手を持ち、上に持ち上げてから手前に引き出します。

取り付けかた

取っ手を持ち、はずしかたと逆の手順で左右のガイドに合わせて差し込み、奥まで入ったら下に押します。(このときカチッと音がします。)

取り付け後、電源プラグをコンセントに差し込むと、たて羽根、フラップが動き、フィルター枠が自動的に上がり始めます。(フィルター枠が上がり始めるまで、数分かかることがあります。)
フィルター枠が上がりきって、フィルターランプが消えたら前面パネルを閉じてください。

お手入れのしかた

①掃除機（弱）でホコリを吸い取る。
②洗濯用合成洗剤（弱アルカリ性または中性）をぬるま湯（42℃程度）に溶かした中（※）に、約10～15分つけおきする。

※標準使用量の15倍程度に濃くしたもの

③軽くなで洗いや振り洗いをした後、表面をスポンジで軽くこする。
④洗剤残りがないように水でよくすすぎ、日陰でよく乾かす。
通電部がありますので、洗浄後、十分に乾燥させてから取り付けてください。
乾燥が十分でないと保護装置がはたらき、アタック空気清浄ランプが点滅する場合があります。この場合は電気空清ユニットをさらによく乾燥させてから取り付けるようにしてください。

アレルブロック空清フィルターを取り付けないでご使用の場合

半年をめやすに洗ってください。

つぎの内容は行わないでください。
- ●漂白剤を使わない
- ●棒を差したり、ブラシなどでこすらない
- ●分解しない
- ●ドライヤーなどを使って乾かさない

お手入れのしかた

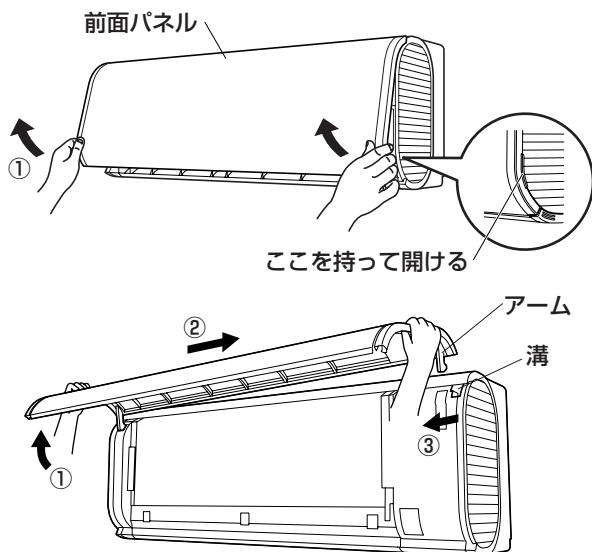
前面パネルのはずしかた・取り付けかた

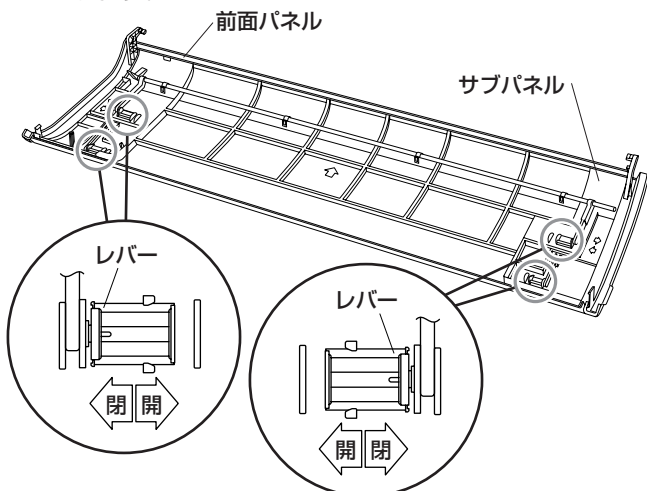
柔らかい布でからぶきします。
- ●汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を使ってふいてください。
  リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。
- ●前面パネルは、取りはずして水洗いすることができます。

●エアコン内部に付いたホコリは、前面パネルを全開にした状態で掃除機などで吸い取ります。

前面パネルの水洗いのしかた

前面パネルをはずす

① 前面パネルの両端を持ってほぼ水平まで開くと、パネルは開いたままになります。
② その位置からさらに少し上に持ち上げて、右（または左）に寄せます。
③ 手前に引いてアームを片方ずつはずします。
（右に寄せた場合は右のアームからはずします。）

2 サブパネルをはずす

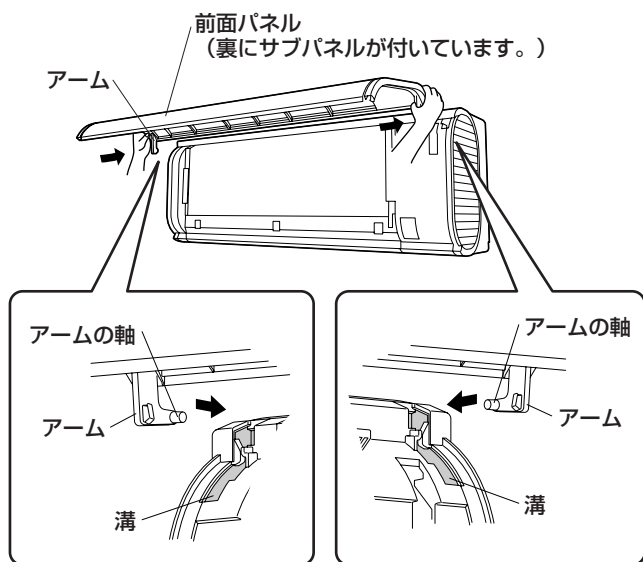
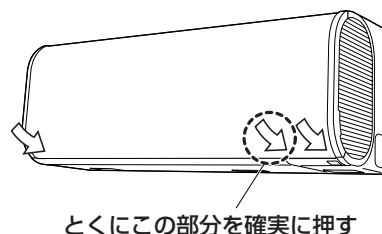
前面パネル裏のレバー4箇所を「開」にして、はずします。

パネルを洗う

柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。

サブパネルを取り付ける

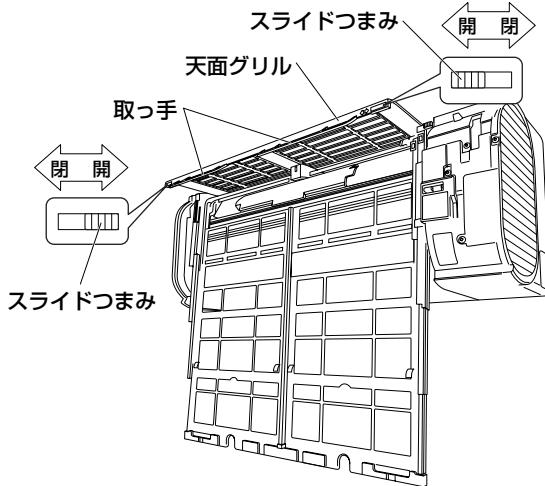
前面パネル裏の刻印「上」の向きとサブパネルのアーム側を同じ向きに合わせ、レバー4箇所を「閉」にして固定します。

前面パネルの取り付け

前面パネルを水平より少し上にしてアームの軸を本体の溝の上部につき当て、左右片方ずつ確実に押し込んでください。

パネルを閉じてから、矢印部分（⇩）を押して確実に固定します。

天面グリルのお手入れ

天面グリルは、取りはずしてお手入れすることができます。
●掃除するときは前面パネルをはずし、フィルター枠を下げた状態で行ってください。

はずしかた

天面グリルの左右にあるスライドつまみを「開」の位置にし、取っ手を持って手前に水平に引いてはずします。

お手入れのしかた

柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。

取り付けかた

① 天面グリルをグリルの上部に乗せ、奥につきあたるまで水平に押します。
② 天面グリル左右のスライドつまみを「閉」の位置にもどし、フィルター枠を収納して前面パネルを取り付けます。 *(20、23ページ)*

エアコンを長期間使わないとき

●暖房運転または空気清浄運転、ブロック運転をして、カビが生えないよう機械内部を乾燥させます。
●アレルブロック空清フィルター、エアフィルター、電気空清ユニットの汚れ具合を点検します。
●運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
●リモコンの乾電池を取り出します。

エアコンを再び使い始めるとき

●リモコンの乾電池を入れてください。 *(7ページ)*
●電源プラグを入れてください。

確認してください

●エアフィルターは目づまりしていないか。
●エアフィルター、電気空清ユニット、再生脱臭フィルターは付いているか。
●室内・室外ユニットの吹出口や吸込口をふさいでいないか。
●電源プラグやコンセントにホコリや汚れはないか。
●アース線ははずれていないか。
●ドレンホースの先端にゴミやホコリがつまっていないか。

エアコンのクリーニング依頼について

●エアコンのクリーニングについては「専門の業者」へご依頼願います。

エアコン用洗浄スプレー(洗浄剤)のご使用について

●市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。(電装部品、樹脂の割れなど)

エアコンのくわしい説明

この説明書の前の部分では、運転に必要な操作手順を中心に説明しました。
それぞれの機能の、よりくわしい説明を以下に解説します。

暖房・除湿または冷房の運転切換について

- 運転中に暖房・除湿または冷房を切り換えると、運転が約3分間停止し、その後おこのみの運転を開始します。
- 設定温度、風量、風向（上下）は前回の位置になります。

除湿関連について

- 室温が13℃以上、外気温度が1℃以上のときにご使用ください。（ただし、ランドリー運転時は室温が1℃以上）
- 湿度が低いときや設定温度が高いときには、コンプレッサが運転しないことがあります。
- 運転停止後には、室外ファンが数分後に止まります。
- 運転中の室外ファンは外気温度などにより、低速運転や停止する場合があります。
- 暖房・冷房・空気清浄などの運転中に 除湿 を押すと、コンプレッサが約3分間停止します。

つぎの内容は異常ではありません

- 風量自動時は、除湿能力に応じて風量が変化します。
- 室内ユニットから「シュー」「ヒュー」という冷媒音や、室内ユニット切換弁の音が出る場合があります。
- 冷房運転から除湿運転に切り換えたときは、熱交換器に付いた露が一時的に蒸発するため、霧が吹くことがあります。

除湿運転では

- 室温が設定温度より高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づくと除湿運転になります。
- 除湿運転では、お部屋の状況に応じて室外ファンの回転数や圧縮機の運転レベルを変化させ、湿度55%を目標とした運転を行います。
- 在室人数、お部屋の状況、外気温度によっては、設定温度、目標湿度に到達しなかったり、室温が上下することがあります。
- 運転中に室温が設定温度より著しく低下した場合は、除湿能力をおさえた運転をするため、設定湿度にならないことがあります。
- 室内・外温度が24～30℃でお使いいただくと、効果的です。
- お部屋の温度が上がると、コンプレッサが約3分間停止し、その後冷房運転に切り換わります。
- 発生したカビを取り除くはたらきや、殺菌効果はありません。すでに結露したものを除去するものではありません。
- お部屋の温度を上げるはたらきはありません。

お願い

- 冷房・除湿時にエアフィルターや電気空清ユニットの目づまりで露がとんだり、凍結防止機能がはたらいて停止する場合があります。この場合はエアフィルターや電気空清ユニットを掃除してください。

再熱除湿方式について

- 除湿運転時、室温が設定温度より高い場合は冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づくと湿度優先の除湿運転を行います。
- 外気やお部屋の条件によっては、室温や湿度が合わない場合があります。

風向・風量調節について

- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているときは、吹出温度が高くなるまでフラップ⑥の位置になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなると暖房運転使用範囲になります。
- ホコリカット機能により、風向自動（上下）・風量自動で運転開始時に約30秒間、フラップは閉じたまま弱風で運転します。このとき、たて羽根はリモコンで操作しても動きません。
- 暖房・冷房・除湿運転を切り換えると、風量は前回と同じに、風向（上下）は風向自動時のフラップ位置になります。

フラップ設定可能範囲について

- 風向調節時、フラップの動作は右のようになります。
- リモコン表示はめやすですので、実際の角度とは異なります。

リモコン表示
⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

	設定可能範囲	風向自動時のフラップ位置	スイング範囲
暖房 ／ 空気清浄	①〜⑥	②	①〜④
冷房・除湿	③〜⑥	⑥	③〜⑥
ランドリー		①〜⑥	

アタック空気清浄運転では

- 風量、風向は 風量 ・ 風向⬍ ・ 風向⬌ を押して変更できます。
- エアコン運転中にアタック空気清浄運転をしたときは、停止 を押して停止、もしくはランドリー運転を開始すると、次回エアコン運転開始時にアタック空気清浄運転を連動します。

空清自動

- 室内ユニットのニオイセンサーがお部屋のガス濃度を見張り、ガス濃度の上昇を検知すると、運転中、停止中にかかわらず自動的に空気清浄運転を行います。
（ただし、ニオイセンサーは運転開始後2分間は機能しません。）
- 最短30分間空気清浄運転を行い、その後はニオイセンサー反応が無くなり次第、運転を停止します。
- 空気清浄運転中に 停止 を押すと、その後30分間はニオイセンサー反応があっても空気清浄運転を開始しません。
- 停止中に空気清浄運転が作動したときの風量は微弱になり、フラップは⑥の位置になります。
このとき、風向・風量の変更はできません。
- エアコン停止中の場合、ニオイセンサー反応があっても午後10時〜午前8時の間は空気清浄運転を開始しません。

ニオイセンサーが反応するもの
タバコの煙、スプレー（殺虫剤、化粧品）、
アルコール（飲酒、料理など）、水蒸気など

ご注意

- 空気清浄運転はお部屋の状況によっては、ニオイセンサーの反応にズレがあります。
- 除霜運転中はニオイセンサーでの検知が中断されます。

このエアコンは、運転開始時にホコリが出るのをおさえる「ホコリカット機能」と、運転停止後、または停止中にエアコン内部のカビ・菌・ニオイをおさえる「ブロック運転」機能により、室内ユニット内部を清潔に保ち、エアコンから吹き出す空気をきれいにします。

お部屋をきれいにしたり、すでに発生しているカビやホコリを取ることはできません。

ホコリカット機能について

- 風向自動・風量自動時の運転開始時に約30秒間、運転開始時のホコリが出るのをおさえるためフラップを閉じたまま弱風で運転し、エアコンから吹き出す風を本体にもどすエアショートを発生させ、室内ユニットに付いたホコリをフィルターで取りのぞきます。

運転時のニオイカット機能について

- 冷房・除湿運転の風量自動で運転開始時にホコリカット機能がはたらいた後約40秒間、室内ファンの運転を遅らせます。
  また、フラップはスイングしません。これは、エアコンに付着したいろいろなにおいが、風とともに出てくるのを軽減するためです。

ブロック運転について

- 室内ユニット内部を清潔に保つため、送風運転と暖房運転のくり返しで室内ユニット内部を乾燥し、電気空清ユニットから発生するオゾンによりカビ・菌の発生、さらにニオイ成分も抑制する機能があります。
  ブロック自動運転、ブロックみはり運転、ブロック手動運転の3通りの方法で運転できます。
- 通常運転としておすすめのブロック自動運転では、タイマー運転以外のエアコン運転終了後に自動的にブロック運転を行います。
- 切タイマー、1･2･3･5Hタイマーによる運転終了後、またランドリー運転後はブロック自動運転は作動しません。
- ブロックみはり運転では、本体のセンサーにより室内の温度･湿度を監視します。室温･湿度が高くカビの発生しやすい条件になったときに、自動的にブロック運転を開始します。ただし、午後10時～午前8時の間はブロック運転を開始しません。
- ブロック手動運転では、停止中におこのみでブロック運転を行うことができます。
- お部屋の湿度や外気温度によっては、窓や壁などに結露することがあります。
- 運転の途中で取り消したり外気温度によっては、室内ユニット内部が十分乾かないことがあります。
- 外気または部屋の温度が高いときは、保護装置がはたらくことがあります。
- 冷房・除湿運転直後には室温・湿度が上がります。
- オゾンの発生中は、室内ユニットの前面パネルは閉じた状態になります。
- ブロックランプが点灯中は、前面パネルやフラップを開けないでください。また、顔を近づけたりしないでください。
- ブロック運転により、カビ･菌･ニオイの発生を完全におさえることはできません。
- お部屋ににおいを感じることがありますが、異常ではありません。
- 運転中に“ピシッ”という音がすることがありますが、異常ではありません。

■ブロック自動運転時の動作

冷房･除湿運転停止後	開始（45分間）→	
暖房･アタック空気清浄運転停止後	–	開始（20分間）→
動作時間	25分間	20分間
動作内容	送風、乾燥のくり返し運転	オゾンの発生

- ブロックみはり運転の場合は、冷房・除湿運転停止後のブロック自動運転と同様の動作を行います。

■ブロック手動運転時の動作

停止中	開始（80分間）→	
動作時間	40分間	40分間
動作内容	送風、乾燥のくり返し運転	オゾンの発生

エアコンのくわしい説明

快適サポートの設定内容について（暖房、除湿、冷房運転時のみ）

- 暖房、除湿または冷房運転時、快適サポートの「やさしく」「はやく」のいずれかを選ぶと、設定はつぎのようになります。
- 快眠運転との併用はできません。
- 「はやく」の暖房、冷房運転では立ち上がり15分間ハイパワー運転を行います。（ただし、除湿運転では条件によります。）

	運転の種類	温度	湿度	風向	風量
やさしく	暖房	設定温度 その後 設定より低めにゆらぐ	–	最初センター下方向 その後 よけるような動作 ※	自動
	冷房	設定温度 その後 設定より高めにゆらぐ	–	最初センター方向 その後 よけるような動作 ※	
	除湿	設定温度	60%		
はやく	暖房	設定より高め 安定後は 設定温度	–	風が当たる向き	自動
	冷房	設定より低め 安定後は 設定温度	–		
	除湿	設定温度	55%		

※よけるような動作とは

エアコン据付位置つまみの設定に応じてたて羽根の向きを変え、部屋のセンターに風が当たらないようにします。
中央設置の場合はたて羽根をワイドにし、右設置・左設置の場合はストレートにします。

ロング気流では

- 上下左右の風向を固定し、風量を上げることで吹き出す風の到達距離を延ばします。
- 上下の風向は暖房時は③の位置（優先ゾーンと併用時は②の位置）に、冷房および除湿時は⑥の位置になります。

セーブについて

- セーブに設定すると、設定温度を冷房は28℃、暖房は20℃の政府推奨の温度に固定し、除湿は現在温度で目標湿度60%の運転にします。
  能力をおさえた経済的な運転を行いますが、ご希望にあわない場合は、通常の運転にもどしてください。
- ブロック運転、空気清浄運転、ランドリー運転とは併用できません。
- セーブで運転中は温度の変更はできません。

ランドリー運転では

- ランドリー運転時は、湿度45%を目標に、お部屋に干した洗濯物を乾燥させる機能です。
- 冷房シーズンは除湿を連続して行います。
  暖房シーズンは暖房と除湿のくり返し運転となります。
- 運転開始後、約3時間で自動的に停止します。
  洗濯物の量やお部屋の条件により、洗濯物が十分に乾かない場合があります。洗濯物の乾き具合が不十分な場合は、再び運転をしなおしてください。
- タイマー予約、1･2･3･5Hタイマー運転との併用はできません。
- フラップは初期設定では①～⑥の位置をスイングします。
- 外気温が低いときには、窓に結露することがあります。
- ランドリー運転中に（エアウォッシュ 空気清浄 アタック）を押した場合、ランドリー運転は空気清浄運転と連動します。
- ランドリー運転後は、ブロック自動運転は作動しません。

アドレス切換について

- 弊社エアコンを2台隣接設置するときに切り換えると、リモコンの混信を防止します。通常はAにセットしていますので、アドレス切換が必要な場合は、以下の手順で行ってください。また、3台以上のときはお買いあげの販売店にご相談ください。
  ①リモコン裏面のふたを開け、アドレス切換のツメを手前に折ってBに切り換える。
  ②リモコンに乾電池を入れて、（リセット）を先の細いもので押してからふたを付ける。
  ③停止中の室内ユニットの前面パネルを開けて、本体操作部の（試運転）を先の細いもので押し続け、室内ユニットから“ピピッ”と音が出ることを確認し、一度手をはなす。
  （（試運転）を押したときに“ピッ”と音が出ますが、その後“ピピッ”と音が出るまで押し続けてください。）
  ④その後、室内ユニットから“ピー”と音が出たら約5秒以内にリモコンの（暖房）、（除湿）または（冷房）を押し、もう一度“ピピッ”と受信音が出ることを確認する。

フィルターメカについて

- フィルター枠が下がっているときは、本体の応急運転ボタンでの操作はできません。
- 室内ユニットのブロックみはり運転と空清自動の設定は、フィルターメカを操作すると取り消されます。フィルター枠収納後（停止）を押すことで、再度設定を室内ユニットへ送信します。
- フィルターメカ作動中に停電したときは、その場で停止します。電源が回復すると、フィルター枠は自動的に収納されます。
- リモコンの表示は、フィルター枠の動作とずれることがあります。そのとき、リモコンにフィルター枠の動作が表示されていなくても、フィルター枠が下がっている場合は運転できません。
  （（フィルターメカ▼）（▲フィルターメカ）以外のボタンを押すとピー音が4回し、運転できないことをお知らせします。）その場合は、まず（フィルターメカ▼）（▲フィルターメカ）でフィルター枠を収納してください。

エアコンを上手に使うコツ

窓にはブラインドやカーテンを

夏の日差しや冬の寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。
ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。

エアフィルターはまめにお掃除を

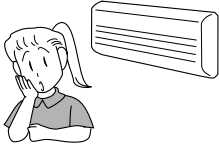
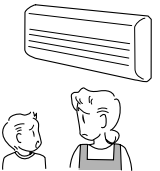
エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。また、異常音が発生したり、吹出口に露が付くことがあります。フィルターランプの点灯をめやすに掃除してください。

快適な冷房（暖房）温度で効率よい運転を

冷房時、室温と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると（暖房時は1℃下げると）約10%も電気代が節約できます。

上手に活用　タイマー運転

タイマーを上手に使えば、電気代も節約できます。

故障かな？

修理を依頼される前に、もう一度確かめてみてください。

これは故障ではありません。

すぐに運転しない		● 電源を入れた直後や再運転時、また運転中に暖房、除湿または冷房を切り換えると、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンの故障を防ぐためです。
すぐに停止しない		● 運転停止後にエアコン内部を乾かすため、ブロック自動運転がはたらくためです。（13ページ） ● 暖房運転停止後、室外ユニットに付着している霜を取り除くためです。
すぐに風が出ない		● 冷房・除湿運転開始時はニオイカット機能がはたらくためです。（風量自動のとき） ● 暖房運転開始時は冷風防止機能がはたらくためです。（31ページ）
運転が止まる		● 暖房運転時、室外ユニットに付いた霜を溶かしているため、止まります。約2～12分間お待ちください。（31ページ）
音がする	水の流れるような音	● エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。（シュー、チョロチョロ、ゴボゴボなど）
	ピシッという音	● エアコン内部のスイッチ作動音、あるいはブロック運転中などに温度変化によって樹脂部品などが伸縮するときの音です。 または、暖房運転を停止したときの熱交換器からの音です。
	ブシューンという音	● 霜取装置がはたらいたとき発生する音です。
	コン、カチッという音	● 除湿運転時、室内ユニットの切換弁が作動する音です。
	室外ユニットからの音	● 運転開始時、膨張弁が作動する音です。
	前面パネルからの音	● パネルの開閉中にモータが動作する音です。
	巻き取り音	● 電源を入れたときとフィルター枠収納後にする、モーター回転音です。
いやなにおいがする		● ブロック運転により、オゾン臭を感じることがあります。 オゾンの濃度はごくわずかであり、健康上問題はありません。 また、すぐに分解されるため、お部屋に充満することはありません。 ● 使用条件によっては壁やじゅうたん、家具、衣類にしみこんでいるにおいがエアコン内部に付着し、運転中に強くにおうことがありますので、定期的な点検整備をおすすめします。点検整備は販売店にご相談ください。
室外ユニットから水・湯気が出る		● 暖房時、室外ユニットに付着した水および霜取運転で発生する湯気やとけた水が出るためです。 ● 冷房時､バルブや配管が冷やされ露が付着し､滴下することがあります。

熱交換器が変色している	● 熱交換器の右端が変色していますが、これは溶接によるもので、異常ではありません。
風量が切り換わらない	● 暖房運転開始時、またブロック運転中には風量は切り換わりません。 ● 運転中に冷房・暖房を切り換えると約3分間は微風運転となり､その後設定した風量になります。 ● 風量自動で運転開始時はホコリカット機能がはたらくためです。 (26ページ)
フラップがスムーズに動かない	● 機構上、一瞬止まるような動きをすることがありますが、異常ではありません。
湿度が下がらない 湿度が合わない	● 室内の温度が低い場合に、除湿量が少なくなるためです。 ● 冷房運転から除湿・ランドリー運転に切り換えた場合は、熱交換器に付いた露が蒸発し、一時的に湿気もどりがあるためです。 ● 冷房・暖房運転時は設定温度での調節のため、湿度表示が合わないことがあります。
室温が上がらない	● 除湿運転時、室温の上昇は外気やお部屋の熱を利用しますので、外気が低いときや室内の熱量が少ないためです。 ● 除湿運転時は、室温を上げる機能はないためです。
室温が下がらない 室温が下がりすぎる	● 除湿運転時は湿度優先の運転を行うため、室外の温度条件によっては、室温が下がらないことや下がりすぎることがあります。
テレビ、ラジオなどにノイズが入る	● アースをとらないと、ノイズの原因となりますので、必ずアースをとってください。
ほかのエアコンも 信号を受けてしまう	● 弊社エアコンを2台以上隣接設置するときはリモコンの混信をすることがありますので、アドレス切換を行ってください。 (28ページ)

こんなときは再度ご確認ください。

運転しない	● 停電ではありませんか？ エアコンは停止したままです。通電後にあらためて運転操作をしなおしてください。 ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● リモコンの乾電池が切れていませんか？ ● リモコンの乾電池の＋－が逆になっていませんか？
よく暖まらない よく冷えない	● 設定温度が高かったり(冷房時)、低く(暖房時)なっていませんか？ ● リモコンの信号は届いていますか？ (8ページ) ● 窓や戸が開いていませんか？ ● 換気扇が回っていませんか？ ● アレルブロック空清フィルター、エアフィルター、電気空清ユニットは汚れていませんか？ ● 室外ユニットのまわりに障害物はありませんか？
フィルターランプが消えない ピー音が4回し、運転できない	● フィルター枠が下がっていませんか？ ● フィルター枠が確実に収納されていますか？ (20ページ)
アタック空気清浄ランプが点滅する	● 電気空清ユニットが汚れていませんか？ (21ページ)
運転ランプが点滅する	● 一度運転を停止してから再運転をしてください。再び運転ランプが点滅する場合はお買いあげの販売店にご連絡ください。 (ただし、赤色と橙色の交互点灯は霜取運転中のため、異常ではありません。) (31ページ)
室内ユニットから水が吹き出したりポコポコ音がする	● ドレンホースは、確実に排水するように配管してありますか？ ● 換気扇などにより、ドレンホース内の空気が吸引される音です。 対策用の市販部品がありますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
前面パネルが動かない	● 前面パネルが確実に取り付けられていますか？ (23ページ)

お買いあげの販売店にご連絡ください。

ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。	● 運転音が異常に高くなった。 ● 室内ユニットから水が漏れる。 ● 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる。 ● 電源コードやプラグが異常に熱い。 ● こげくさいにおいがする。 ● ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。 ● フィルター枠を収納してもフィルターランプが消えない。

知っておいていただきたいこと

ヒートポンプ方式エアコンについて

- 外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式です。外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下しますが、インバーターのはたらきにより、圧縮機の回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。急速に室温を上げる場合や寒冷地など、とくに外気温度が低い場合には、他の暖房機器との併用をおすすめします。
- お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。
- 冷媒はR410Aを使用しています。

運転条件

暖房時	外気の温度　約24℃以下
冷房時	外気の温度　約21℃以上　43℃以下 部屋の温度　約21℃以上　32℃以下 部屋の湿度　約80%以下
除湿時	外気の温度　約1℃以上　43℃以下 部屋の温度　約13℃以上　32℃以下 (ランドリー運転時　約1℃以上　32℃以下) 部屋の湿度　約80%以下 (ランドリー運転時　約45%以上)

- 上記以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。
- 梅雨どきなど湿度の高いときに運転すると、霧が吹くことがあります。この場合は設定温度を上げてください。また、長時間冷房・除湿運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。これは、エアコンの能力に対して大きさの適さないお部屋で運転した場合も同様です。このような場合はタオルなどでふいてください。
- エアフィルター、電気空清ユニットが汚れていると水とび、水漏れの原因になりますので、ご注意ください。

こんなときは運転を停止して電源プラグを抜く

- 長期間使わないとき
- 落雷のおそれがあるとき
  電気回路の焼損を防ぐためにも、雷が鳴りだしたら早めに停止し、電源プラグを抜いてください。
- お手入れのとき
- 故障と思われるとき

暖房時の霜取機能について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらき（約2～12分間）、運転ランプが赤色と橙色に交互点灯し、室内送風が止まります。
  霜取りが終了すると、再度運転を開始します。
- 霜取中に運転を停止した場合、霜取運転は継続します。霜取運転終了後、自動的に運転を停止します。

暖房時の高負荷防止について

- 温度条件や、エアフィルター・電気空清ユニットの目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

- 運転開始時や除霜後の風量は、微風運転または停止（室温が15℃未満、または室内熱交温度が20℃未満）になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。
- 室温が設定温度に到達後など、室内ユニットの熱交換器温度が低くなった場合は、風量が低下したり微風運転になります。
- 外気温度や室温によって、フラップの動作（⑥の位置）が解除するまでの時間（最長13分後）は変化します。

暖房運転停止時の除霜について

- 運転停止後、つぎの暖房運転に備えて室外ユニットに付着している霜を取り除くため、室外ユニットが運転を続けることがあります。このとき、運転ランプは消灯します。

凍結防止機能について

- 冷房・除湿運転時、温度条件やエアフィルター・電気空清ユニットの目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に能力を下げた運転をしたり、さらには室外ユニットの運転を停止させる機能です。

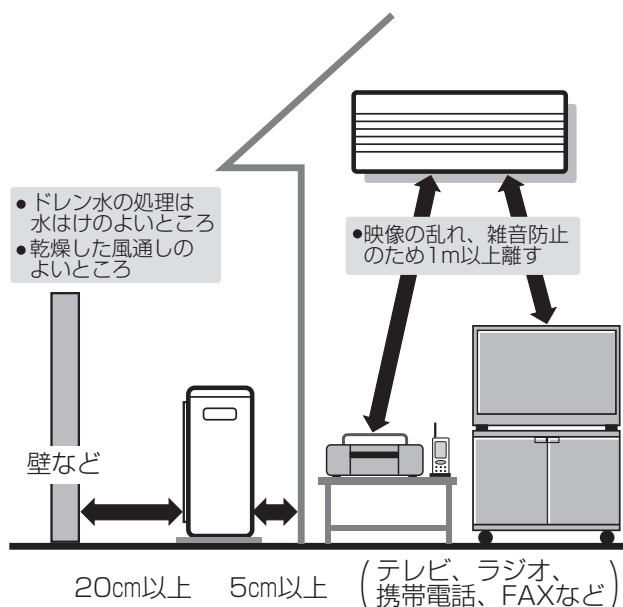
冷房時の湿度上昇について

- 冷房運転は室温設定を重視していますので、設定温度になると負荷の軽いときは湿度が上がる場合があります。
  また設定温度に近づくと、ドレン水が出なくなることがありますが、異常ではありません。

電気空清ユニットについて

- 電気空清ユニットを取り付けていなくても通電していますので、必ず取り付けてからご使用になってください。

設置について

設置場所

こんな場所は避けてください。

- 高周波ノイズを発生する機器のあるところ
- 水や油の蒸気にさらされるところ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ（耐塩害仕様機種は除く）
- 温泉など、硫化ガスの発生するところ
- 吹出風が、動植物などに直接当たるところ
- 室外ユニットが水平に設置できないところ
- 天吊架台をご使用の場合、洗濯物を干すところの上
- 室内外ユニットの排水口をさまたげるところ

設置にあたっては電波障害へのご配慮を！

- 室外ユニットは、テレビ、ラジオなどから3m以上離してください。
- 電波の弱い地域において、テレビ用の増幅器を使用しているとき、まれにテレビにノイズが入ることがあります。この場合は増幅器の位置を変えてみてください。

電気工事

- **専門の技術が必要となりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。**
- 据付工事説明書に基づいて工事をしてください。
- 電源は定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。コンセントの工事が必要な場合は、本体のプラグに合わせて工事をしてください。
- 設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要となります。
- アース工事は室内または室外ユニットどちらか一方で必ず行ってください。とくにインバーターエアコンは、高周波による帯電やノイズを逃がすためにも、アースが必要です。アースをとらないと電気を感じることがあります。なお、他の機器のアースとは2m以上離し、併用はしないでください。
- コンセントは新しいものを使用してください。古いと電気的接触が不十分で思わぬ事故になることがあります。
- 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を！

- エアコンの重量にも十分耐え、騒音や振動が増大しないようなところ、室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないようなところをお選びください。
- 吹出口近くにものを置くと、機能低下や騒音の原因になります。

移転について

- 転居・増築などでエアコンを取りはずしたり、再び設置する場合は、専門の技術（ポンプダウンやエアパージなど）が必要となります。移転の際には、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。
- 他社のエアコンを弊社のものに変えるときは、配管・冷凍機油はそのまま使用しないでください。また、古い配管も使用しないでください。
- 転居の場合、50Hz・60Hz共用ですので、そのままご使用になれます。
- 冷媒R410A用の冷凍機油はR22用とは異なります。これが少量でも混入すると、不純物を生成し冷媒回路が故障する原因となりますので、絶対に避けてください。

仕様

室内・室外の組み合わせ形名			単位	室内ユニット SAP-E22Y	室外ユニット SAP-CE22Y	室内ユニット SAP-E25Y	室外ユニット SAP-CE25Y	室内ユニット SAP-E28Y	室外ユニット SAP-CE28Y
種類				スプリット形　冷房・暖房兼用					
電源				単相100V　50/60Hz					
暖房	能力		kW	2.5(0.3～5.0)		2.8(0.3～5.0)		3.6(0.3～5.8)	
	運転電流		A	5.1		5.7		8.0	
	消費電力		W	460(120～1,200)		515(120～1,200)		725(120～1,585)	
	期間消費電力量		kWh	578		663		738	
	運転音		dB	43	45	43	45	45	46
	エネルギー消費効率		–	5.43		5.44		4.97	
	暖房面積の目安（m^2）	鉄筋アパート南向き洋室		11		13		16	
		木造南向き和室		9		10		13	
冷房	能力		kW	2.2(0.3～3.1)		2.5(0.3～3.3)		2.8(0.3～3.8)	
	運転電流		A	4.7		5.4		6.4	
	消費電力		W	420(120～980)		485(120～1,050)		580(120～1,200)	
	期間消費電力量		kWh	182		201		229	
	運転音		dB	41	44	41	44	44	45
	エネルギー消費効率		–	5.24		5.15		4.83	
	冷房面積の目安（m^2）	鉄筋アパート南向き洋室		15		17		19	
		木造南向き和室		10		11		13	
期間消費電力量※			kWh	760		864		967	
冷暖平均エネルギー消費効率			–	5.34		5.30		4.90	
通年エネルギー消費効率			–	5.8		5.8		5.8	
外形寸法（高さ×幅×奥行）	室内		mm	295×798×240（据付後242）					
	室外		mm	565×790×265					
製品質量			kg	13	34	13	34	13	34
運転／停止ボタンで停止時の消費電力			W	0.8					
区分名				A	–	A	–	A	–

室内・室外の組み合わせ形名			単位	室内ユニット SAP-E36Y	室外ユニット SAP-CE36Y	室内ユニット SAP-E40Y2	室外ユニット SAP-CE40Y2	室内ユニット SAP-E50Y2	室外ユニット SAP-CE50Y2
種類				スプリット形　冷房・暖房兼用					
電源				単相100V　50/60Hz		単相200V　50/60Hz			
暖房	能力		kW	4.2(0.3～5.8)		5.0(0.4～8.4)		6.3(0.4～9.2)	
	運転電流		A	12.0		6.5		8.1	
	消費電力		W	1,090(120～1,585)		1,280(120～2,710)		1,585(120～3,050)	
	期間消費電力量		kWh	1,112		1,232		1,634	
	運転音		dB	45	48	45	50	47	52
	エネルギー消費効率		–	3.85		3.91		3.97	
	暖房面積の目安（m^2）	鉄筋アパート南向き洋室		19		23		29	
		木造南向き和室		15		18		23	
冷房	能力		kW	3.6(0.3～3.9)		4.0(0.4～5.3)		5.0(0.4～5.6)	
	運転電流		A	11.4		6.0		8.7	
	消費電力		W	1,030(120～1,230)		1,180(120～2,050)		1,705(120～2,050)	
	期間消費電力量		kWh	360		404		592	
	運転音		dB	44	47	45	49	47	50
	エネルギー消費効率		–	3.50		3.39		2.93	
	冷房面積の目安（m^2）	鉄筋アパート南向き洋室		25		28		34	
		木造南向き和室		16		18		23	
期間消費電力量※			kWh	1,472		1,636		2,226	
冷暖平均エネルギー消費効率			–	3.68		3.65		3.45	
通年エネルギー消費効率			–	4.9		4.9		4.5	
外形寸法（高さ×幅×奥行）	室内		mm	295×798×240（据付後242）					
	室外		mm	565×790×265		569×790×285			
製品質量			kg	13	34	13	41	13	41
運転／停止ボタンで停止時の消費電力			W	0.8		1			
区分名				C	–	C	–	–	–

付属品	取扱説明書（1）、保証書（1）、据付工事説明書（1）、リモコン取付具（1）、リモコン（1）RCS-EX1、単4形アルカリ乾電池（2）、取付用ネジ（2）、アレルブロック空清フィルター（2セット）、再生脱臭フィルター（1）
別売品	アレルブロック空清フィルター　STK-FM9

- 取扱説明書・本体の定格銘板には色記号の表示を省略しています。梱包箱に表示している形名の（　）内の記号が色記号です。
- 室外ユニットの形名のうしろに-TEがついているものは、「耐塩害仕様」の機種を示します。

- この仕様はJIS（日本工業規格）に基づいた数値です。
- 表中の数値等はお断りなく変更する場合があります。
- 別売品についてはお買いあげの販売店にご相談ください。
- **区分名の表示について**

※家庭用品品質表示法による。

冷房能力	室内外形寸法	区分名
3.2kW以下	高さ 295mm以下 × 幅 800mm以下	A
3.2kW超、4.0kW以下		C

※（社）日本冷凍空調工業会規格（JRA4046-2004：ルームエアコンディショナの期間消費電力量算出基準）に基づき、運転したときの試算値です。実際には地域、気象条件、ご使用条件などにより電力量が変わることがあります。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- このエアコンには保証書が付いています。
- お買いあげの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

- 冷媒回路部分については5年間。
- お買いあげの日から1年間。

補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

- ご不明な点はお買いあげの販売店またはもよりの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

- 修理すればご使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

- 技術料
  故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- 部品代
  修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等が含まれています。
- 出張料
  製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客さまメモ（お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼されるとき便利です。）

形名	
お買いあげ日	年　月　日
お買いあげ販売店 電話	（　　）　－

点検整備のおすすめ

- ご使用状態によって異なりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部の汚れなどにより能力が低下したり、においの発生・水漏れを起こす原因になることがあります。
  通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。点検整備は、お買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

廃棄時のご注意

- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】（室内ユニット本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）

※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、右の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50および／または60Hz
	冷房室内温度	27℃（乾球温度）
	冷房室内湿度	47%（湿球温度19℃）
	冷房室外温度	35℃（乾球温度）
	冷房室外湿度	40%（湿球温度24℃）
	暖房室内温度	20℃（乾球温度）
	暖房室内湿度	59%（湿球温度15℃）
	暖房室外温度	7℃（乾球温度）
	暖房室外湿度	87%（湿球温度6℃）
	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平家、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房：9時間／日、暖房：7時間／日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間／年、暖房：1,183時間／年

お客さまご相談窓口

■まずはお買いあげの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買いあげの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 ＜三洋電機株式会社 お客さまセンター＞

受付時間 ：（365日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)6994-9570**におかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合

三洋電機株式会社 お客さまセンター 〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日 ～ 金曜日 9:00 ～ 18:30 (7月~8月) 8:45 ～ 19:30
土曜・日曜・祝日・当社休日 9:00 ～ 17:30

修理相談窓口	コールセンター	地区		電話番号
修理相談窓口	東コールセンター (050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください)	北海道地区		050-3116-2333
		東北地区		050-3116-2444
		関東・甲信越地区		050-3116-2222
	西コールセンター (050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください)	近畿地区		050-3116-2555
		中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、050-3116-2222
		中国・四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区		050-3116-2888

沖縄地区	098-944-5018

(※)沖縄地区の受付時間：月曜日 ～ 土曜日 9:00 ～ 17:30
（日曜、祝日および当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。もよりの拠点は別紙の一覧表、もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。
なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページhttp://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

愛情点検 ●長年ご使用のエアコンの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源プラグやコードが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- 焦げくさいにおいがする。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 運転音が異常に高くなった。
- エアコンに触れるとピリピリと電気を感じる。
- 水漏れがある。
- 架台の吊下げ等の取付部品が腐食、ゆるんでいる。
- その他の異常や故障がある。

こんなときは → **使用を中止してください。**
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
CMカンパニー 空調事業部

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

住所は変更することがありますのでご了承ください。
この商品は海外では使用できません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

85264181131001